

な わ し ょ う つ う し ん

暇小通信

令和7年度 第8号

令和7年9月16日発行

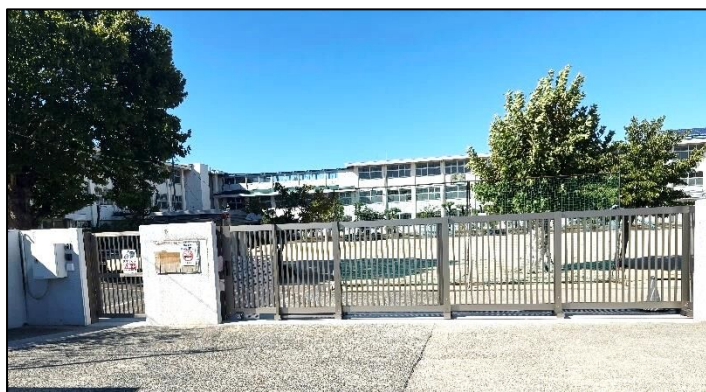
四條暇市立四條暇小学校

校長 香村 紀子

がっしぎしぎょうしき こた 2学期始業式のクイズの答えは…?!

なつやす はっぴょう
夏休みにかわったこと2つ 発表します!

1つめは、



せいもん 正門です!

がっし はじ おお こうじ お
2学期が始まるまでに大きな工事が終わる
けいかく とお こ どうこう えいきょう とお
計画の通り、子どもたちの登校には、影響なく通
ることができました。

いぜん おも てつ まい とびら さゆうかいへい かたち
以前は重い鉄の2枚の扉が左右開閉する形
でした。今回は5枚の扉が、順々に閉じていく
こんかい まい とびら じゅんじゅん と
形式のものになりました。そして、動かすのも軽
けいしき うご かる

い!いつも朝、門を開けてくださる受付員の方も「軽くなりましたね!」とお話してくださいました。そして、大
きい門の左に小さい門があるのがわかりますでしょうか。以前は、ここに設置されていた門扉は使われないよ
うになっていましたが、今回の「オートロック化」に伴い、復活しました。9月下旬の試運用の後、本格的にオ
ートロック化された門を使っていく時には、この小さい門を使っていきます。詳しくは、後日お知らせします。

2つめは、しじょうなわてし
四條暇市のいろんなところで会える 100にんのサンタのうちの1人の **サンタ**さん!



しじょうなわてしやうがっこう ひ
なんと四條暇小学校にもやってきてくれました! ある日、サンタさんの
う おや しじょうなわてし かんこうたいし えほんさっか たにぐち
生みの親でもあり、四條暇市の観光大使でもある絵本作家の谷口
ともりの ぜんわ なわしやう つ
智則さんからお電話をいただき、ぜひ暇小にサンタを連れていきたい!
とお話してくださいました。「よろこんで!」とお願いして、西門でサンタさん
はなし ねが にしもん
が子どもたちを見守ってくれることになりました。

しぎやうしき こ
始業式のあとに子どもたちがサンタをみつけたときの
よろこ なわしやう にんきもの
喜びようっていったら!!! すでに暇小の人気者です。

たにぐちともりの
谷口智則さん、ありがとうございました。



弁護士の先生による「いじめ予防授業」

9月5日(金)に、5年生の教室で「いじめ予防授業」行われました。この授業の先生はなんと弁護士の先生!教室にご案内すると子どもたちの熱烈歓迎ぶりに、圧倒されておられたかもしれません。授業では、「いじめって どんないじめ?」のお話を聞けば聞くほど、子どもたちが「いじめではない」と思っていたことの中に、「いじめだ」という事柄や状況がたくさんあることを学びました。

また、コップに悲しさや怒り、おなしさなど辛い気持ちに見立てた水をためて、それがどんな外からは見えないうちに、本人も気づかない状態で、限界に近づき、たった1滴の水によりあふれてしまう様子を、心の気持ちにたとえてお話していただきました。最後の1滴が何なのかは、周りからはわからないこともあるかもしれませんが、誰かの心のコップがこぼれる寸前までためることがないように、最後の1滴であふれさせることのないように、互いに想像力や思いやりをもって関わり続けていくことを大切にしたいと思いました。



このようなお話を、子どもたちがどこまで自分事としてとらえられるか、が重要な点です。そう考えるには、自分を本当に大切にすること、加えて大切にされる実感が心のベースにあること前提が必要です。それをみんなで互いに大事にしたいと思います。

【学ぶことのおもしろさ】

9月8日未明は日本全国で皆既月食が見られました。夜中の出来事だったので、子どもたちは見る事ができなかったかも。「皆既月食ってなに?」姪っ子に聞かれました。偶然太陽と地球と月が一直線にならんだとき、太陽の光が月には当たらなくなって地球からは見えなくなるねん(←光の当たり具合が変わることによって今回は赤く見えました。)」と伝えたら、太陽系の惑星の並び方や、月と地球の関係とかの話をしてながら「学校で習った気もするけど。」とぽつり。習っているはず。学んだ記憶をたどって皆既月食を見たことで「おもしろい!」と思ってくれるといいな。学ぶって楽しいことなんです。本当は。